

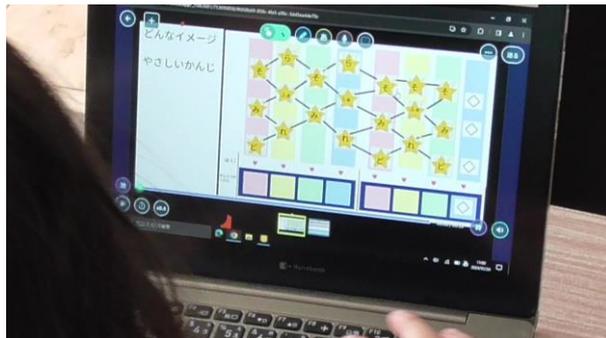
リーディングDXスクール事業【実践事例】

名古屋市立矢田小学校

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながる1人1台端末の活用

1年 音楽科「ほしの おんがくを つくろう」＜プロジェクト型学習の要素を効果的に取り入れた教科学習＞

1人1台端末のデジタルホワイトボードソフトを使って、好きな音を選んで「どれみのせいざ」を作成しました。できあがった「どれみのせいざ」について鍵盤ハーモニカで練習して、1人1台端末で録音しました。



イメージした星空を入力



端末から流れるリズムに合わせて練習



様々な楽器で友達と一緒に演奏

【活動の様子と成果】

一人ひとりがイメージした星空を入力し、それに合わせた「どれみのせいざ」を試行錯誤しながら作成しました。そして、1人1台端末から流れるリズムに合わせて鍵盤ハーモニカで練習をし、出来るようになったら1人1台端末で録音しました。早くできた子どもたちは、音楽webアプリケーションを用いて、様々な楽器で演奏したり、友達と一緒に演奏したりすることができました。

活動の記録URL：<https://nagoyaschoolinnovation.city.nagoya.jp/school/pbl/news/detail6>